

## 第4 1回福岡障がい者水泳記録会 申し合わせ事項

### 1. 競技規則について

- 本会は、令和6年度に適用される公益財団法人日本パラスポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則集」および、本会申し合わせ事項の定めるところによる。

### 2. 申込について

- ① 申込締切後の種目の変更や追加は認められない。ただし、主催者側のエントリーミスについてはこの限りではない。
- ② 申込締切後に棄権した場合は、参加費を申込先まで持参すること。
- ③ 団体に申込される場合は、参加費に関する「申込総括表」を添付すること。
- ④ 棄権をする場合は「棄権・訂正用紙」の提出もしくは申込先まで連絡すること。
- ⑤ 記録会当日は、競技会場に報道関係機関が来場することが予想され、選手の氏名・写真・映像が報道される可能性があります。また、競技プログラムや当センターホームページ・インスタグラム等に氏名・所属・障害区分・競技中の写真・記録等を掲載しますので、あらかじめご了承のうえお申ください。

### 3. 受付について

- ① 当センターへは午前9時00分以降に入館すること
- ② 選手受付は午前9時10分より1階体育室にて行う。
- ③ 受付時に参加費を支払うこと。団体に申込をしている場合は、代表者が一括で支払うこと。
- ④ リレーに出場するチームの代表者は、締切時間までに、「リレーオーダー用紙」を受付に提出すること。  
➤ 締切時間：午前10時00分 ※締切時間までに提出しなければ「棄権」となる。
- ⑤ 領収証は個人名で作成するため、チーム名での領収証が必要な場合は事前に連絡すること。
- ⑥ 当日、棄権をする場合は受付に「棄権・訂正用紙」を提出すること。

### 4. 練習時間について

- ① 練習時間は午前9時10分～9時40分とする。1レーン以外は右側通行とする。
- ② 1レーンは飛び込み練習レーン（一方通行）、3レーンは視覚障がい者専用レーンとする。

### 5. 介助者について

- ① 障がいにより介助者による補助や指示が必要な競技者については、申込書に記入すること。  
➤ 当日の申請は受付しない。
- ② 介助者は競技者1名につき2名までとする。
- ③ 介助者は受付にて介助ビズを受け取り、競技エリアに入る際は必ず介助ビズを着用すること。
- ④ 「25m挑戦」の種目に限り、必要な場合は介助者がプールに入水し誘導すること。ただし、介助者は競技者に推進力を与えてはならない。
- ⑤ 介助ビズは競技終了後、必ず受付へ返却すること。

### 6. 招集について

- ① 招集場所は小体育室とする。招集後の移動は競技役員の指示に従うこと。
- ② 招集時間の案内は行わないため、各自競技の進行を把握し、招集に遅れないようにすること。
- ③ 招集に遅れた場合は「棄権」となる。
- ④ 当日は競技の進行具合により、招集時間等が予定と変更する場合があるので、各自競技の進行の把握に気を付けること。

### 7. 競技について

- ① 浮具が必要な競技者は、申込書に必要事項を記入すること。ただし、浮具は競技者が用意しなければならない。
- ② 25m挑戦については、補助具やビート板などの使用を認め、最後まで歩くまたは泳ぎきることを目標とする種目とする。
- ③ 原則、失格はない。ただし、泳法に違反などが認められた場合には、競技終了後に審判長または泳法審判員より、注意や指導を行う。

第41回福岡障がい者水泳記録会  
申し合わせ事項

④ 別表の種目順により競技を行う。ただし、プログラム編成上、やむを得ず種目順を変更することがある。

① 100m個人メドレー	② 100m自由形	③ 100m平泳ぎ	④ 100mバタフライ
⑤ 100m背泳ぎ	⑥ 25m挑戦	⑦ 25m自由形	⑧ 25m平泳ぎ
⑨ 25mバタフライ	⑩ 25m背泳ぎ	⑪ 50m自由形	⑫ 50m平泳ぎ
⑬ 50mバタフライ	⑭ 50m背泳ぎ	⑮4×25mメドレーリレー	⑯4×25mフリーメドレー

8. 開閉会式・記録証について

- ① 開会式は競技開始前にプールサイドにて行う。
- ② 閉会式は全競技終了後に通告にて行う。
- ③ 記録証は各組の競技終了後、当センター事務室前にて順次授与する。

9. 会場について

- ① 更衣はプール用の更衣室、その他決められた場所にて行うこと。
- ② 招集場所を含む競技会場エリアへは、競技役員、競技者、介助ビブス着用者以外は立ち入らないこと。
- ③ 選手の控室は1階体育室、応援・観覧は2階プール観覧席とする。ただし、長時間にわたり席を独占する、または観覧席にレジャーシート等を広げて独占するなどの行為は控えること。
- ④ 貴重品は、当センター受付横の貴重品用ロッカーを利用するなど、各自で責任をもって管理すること。
- ⑤ 各更衣室のロッカーおよび受付横の貴重品用ロッカーの鍵は、各自で責任を持って管理し、必ず返却すること。紛失した場合は、鍵の代金として実費を徴収する。
- ⑥ 飲食は決められた場所で行うこと。ただし、プール用の更衣室では水分補給は可能。  
➤ 飲食可能場所：1階ロビー・2階ラウンジ・2階体育室観覧席
- ⑦ ゴミは各自持ち帰ること。

10. 撮影について

- ① 撮影を希望する場合は、撮影許可申請書を受付へ提出し、許可証を受け取り撮影すること。
- ② フラッシュ撮影は禁止とする。

11. その他

- ① 会場における事故等について、応急処置のみ行い、それ以上の責任は一切負わないものとする。
- ② 喫煙について、当スポーツセンター敷地内、清水ワークプラザ・南障がい者フレンドホーム敷地内は、すべて禁煙とする。
- ③ 感染症対策のため、自宅での検温、体調管理に努めてください。また、大会当日に体調がすぐれない場合は参加を取りやめてください。※参加取り消しの際は必ずご連絡ください。